



株主の皆さまへ

第45期 中間報告書

2017年3月1日～2017年8月31日

AEON delight 

イオンディライト株式会社

証券コード：9787

グループ経営推進により国内外子会社が牽引し、増収増益、過去最高益を達成



代表取締役社長 兼
社長執行役員

中山一平

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第45期第2四半期連結累計期間（2017年3月1日～2017年8月31日）における業績と事業への取り組みにつきまして、ご説明いたします。

■ 経営環境

当第2四半期連結累計期間（2017年3月1日～2017年8月31日）において、国内では構造的な人手不足や働き方改革への機運の高まりを背景に、企業における生産性向上に向けた取り組みが活発化しました。とりわけ、ファシリティ（施設、及びその周辺環境）の管理運営業務を含む間接業務に関しては、専門性の高い企業へアウトソーシングする傾向が強まっています。また、中国やアセアン各国では、引き続き、ファシリティマネジメント市場が拡大しています。

このような事業環境のもと、当社は3つの基本方針（IFM・アジア・テクノロジー）を軸として新たに策定した中期3カ年経営計画（2017年度～2019年度）に基づき、組織体制の強化を図りました。また、人的サービスの供給体制構築がますます難しくなる中、中長期的な競争優位の確保を目的に、各事業においてテクノロジーを活用した事業構造改革を進めました。

※IFM（インテグレートド・ファシリティマネジメント）
p.7 FOCUS 新たなビジネスモデルIFM（インテグレートド・ファシリティマネジメント）を参照

■ 事業の拡大

国内では、ファシリティに関するアウトソーシングニーズを的確に捉え、顧客に最適なサービスを提案するIFM営業を強化しました。昨年当社がIFMを提供する大手製菓会社では、国内の本社・工場・研究所・寮などのファシリティに関する運営コストの削減を図るとともに、当初契約外の業務を複数受注しました。また、中国で先行導入した設備のオープンネットワーク化による制御システムを国内の大型商業施設に展開しました。加えて、全国展開する外食チェーン店舗の改修・改築工事など、中小型施設を中心にサービスの提供を拡大しました。

中国では、2017年4月に開業した「永旺永樂（上海）

企業管理有限公司」をアジア展開の拠点とし、IFM営業体制を強化しました。

マレーシアでは、商業施設の新店開設やリニューアル工事の受託に加え、清掃や資材の受託拡大に取り組みました。ベトナムでは、新規顧客の獲得に向けて営業体制を構築し、ハノイの在ベトナム日本国大使館の業務を受託しました。

今後もマーケットの拡大が見込まれる中国・アセアン各国での成長を目指し、同エリアへ積極的に経営資源を振り向けていきます。

■ 経営成績

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,518億1百万円（対前年同期比100.3%）、営業利益88億6百万円（同103.5%）、経常利益88億78百万円

（同104.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益55億73百万円（同104.3%）となりました。

■ 業績ハイライト（中間）

売上高
1,518億1百万円
（対前年同期比100.3%）

営業利益
88億6百万円
（対前年同期比103.5%）

経常利益
88億78百万円
（対前年同期比104.4%）

親会社株主に帰属する
四半期純利益
55億73百万円
（対前年同期比104.3%）



アジアNo.1IFM企業へ 中国・アセアンで事業を拡大

当社は、2017年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画において、「IFM」、「テクノロジー」と並ぶ3つの基本方針のひとつとして「アジア」を掲げています。

今回は、取締役 兼 執行役員 海外事業担当の四方基之より海外事業の概況と今後の展望について紹介いたします。



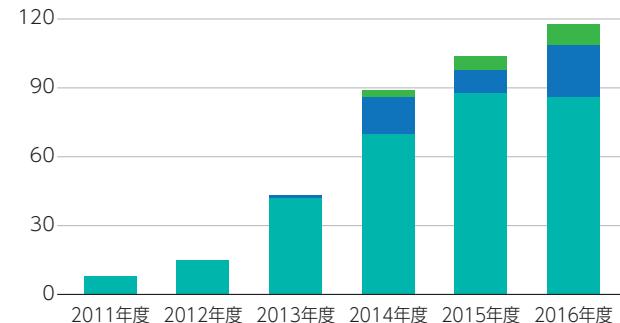
イオンディライト株式会社
取締役 兼 執行役員
海外事業担当

四方 基之



■ 海外の売上高推移 (単位: 億円)

■ 中国 ■ マレーシア ■ ベトナム



※ 中国では2016年度に不採算事業からの撤退を含む事業再編を実施

中国やアセアン各国では、社会インフラの整備や都市化の進展によりファシリティマネジメント (以下、FM) に対する需要が高まり、既存施設の効率的な運用や活用を目指し、管理面にも注目が集まっています。

イオンディライトでは中国をはじめとしたアジア市場を中長期的な重点エリアと捉え、成長ポテンシャルの高い同エリアに経営資源を積極的に投下しています。

中国

中高級施設をターゲットに受託を拡大

中国では、2007年に現地法人を設立して以来、着実に成長してきました。現在、永旺永楽 (江蘇) 物業服務有限公司 (以下、AD江蘇)、武漢小竹物業管理有限公司 (以下、武漢小竹) の中核2社により中高級施設をターゲットとした営業活動に注力しています。2017年度は、病院施設やインフラ施設に対してサービスの提供を開始しました。



2017年6月に受託した優翔国際生命院 (北京)
最先端の設備が導入された富裕層向け病院

「点」から「面」への営業で FM業務の集中的な獲得を図る

中高級施設の受託に加え、一定エリア内においてFM業務のシェア拡大に向けて、「点」から「面」への営業にも注力しており、確実に成果を上げています。

蘇州市では「高鉄新城プロジェクト」と呼ばれる大規模都市開発に参画しています。同プロジェクトにおいて、政府が入居を予定している象徴的なビルをはじめ複数の建物の管理を当社が担うことが既に決定しています。

その他、同じく蘇州市にてショッピングビル12棟、オフィスビル1棟、総建築面積が計31万平米 (東京ドーム約6.6個分) に至る商業エリア内の建物に対して当社が設備管理、清掃、警備の各サービスを提供することが決まりました。

IFMの本格展開に向けて 「永旺永楽 (上海) 企業管理有限公司」を開業

2017年4月には、営業体制やマーケティング機能の強化を目的に、日系企業、外資系企業の中国本社や現地法人が集積する上海市に「永旺永楽 (上海) 企業管理有限公司」 (以下、AD上海) を開業しました。

また、同社は上海市より「多国籍企業地域本部」として認定をされました。これにより財政面やビザ申請などにおいて一定の優遇を受けることが可能となりました。

日本の営業部門と連携してグローバル企業にアプローチするとともに、他社とのアライアンスを通じて、IFMの営業活動を進めていきます。

「永旺永楽」ブランドを確立

2017年の中国物業服務100強企業*にAD江蘇、武漢小竹の2社が選出!!

また、イオンディライトの中国表記名である「永旺永楽」が中国不動産ブランド価値研究会において昨年に引き続き、「中国物業服務專業運営リーディングブランド」に選ばれるなど、地域に根差したブランドを確立しています。

*中国FMサービス企業トップ100社

アセアン

アセアンでは、2012年にマレーシアとベトナムに現地法人を設立し、その後、各国で事業を拡大してきました。今後も急速な成長が見込まれるこのアセアンで更なる事業拡大を図っています。

マレーシア: 地場有力企業とのアライアンスにより事業を拡大

マレーシアでは2015年度の地場有力企業との業務提携以降、商業施設への清掃業務受託を大きく加速しています。また、2017年度からは常駐による設備管理やリニューアル工事の受託に注力しています。引き続き、大型商業施設を中心に提供サービスの拡大を図っていきます。

ベトナム: 営業体制強化により顧客を拡大

ベトナムでは新規顧客開拓に向けた営業体制強化に取り組んでいます。2017年4月には在ハノイ日本大使館にサービスの提供を開始しました。今後は、ベトナム全土や近隣諸国へ展開する企業をターゲットに複数物件受託も図っていきます。

アセアンでは現在、マレーシア、ベトナムに事業を展開していますが、インドネシアやタイなど既に次なるエリアへの展開に向けた準備も進めています。



在ハノイ日本大使館 (ベトナム)
海外では大使館は在北京日本大使館に続き2件目

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

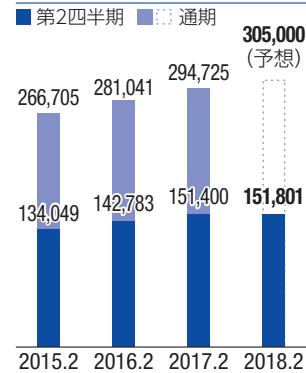
連結財務ハイライト

■ 決算のポイント

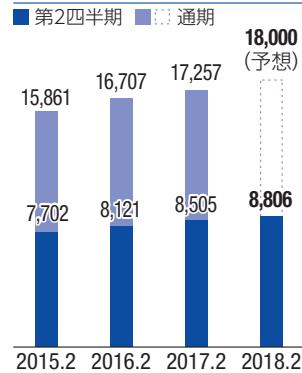
グループ経営推進により国内外子会社が牽引し、増収増益、過去最高益を達成！

セグメント別では、5事業で増収を達成
前期IFMの業務によりサポート事業が伸長！

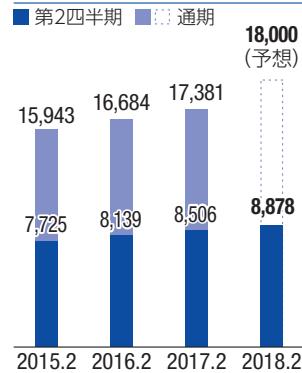
売上高 (単位:百万円)



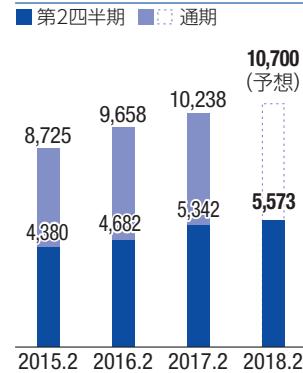
営業利益 (単位:百万円)



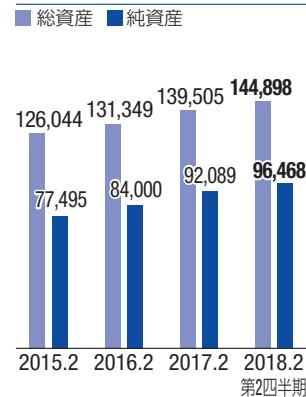
経常利益 (単位:百万円)



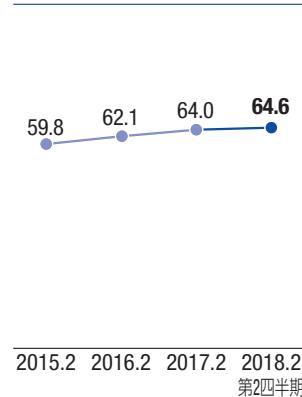
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



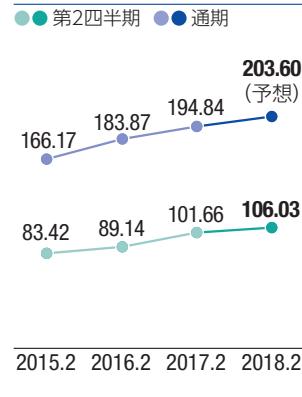
総資産／純資産 (単位:百万円)



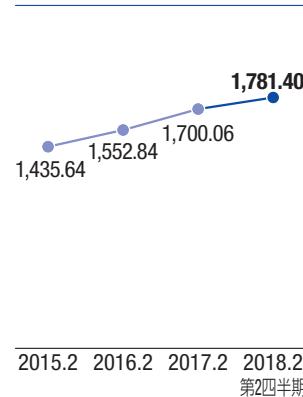
自己資本比率 (単位:%)



1株当たり当期純利益 (単位:円)



1株当たり純資産 (単位:円)



詳細は当社Webサイト「IR情報」をご覧ください。 [イオンデライト](#)

SEGMENT INFORMATION

セグメント別概況



設備管理事業

売上高 **261億59百万円**
(対前年同期比 102.8%)

- 新規受託に加え、建築基準法改正に伴う防火設備定期検査の受注が前期に引き続き増加。
- フロン排出抑制法に基づく管理業務代行サービスの営業活動を強化。

警備事業

売上高 **217億99百万円**
(対前年同期比 106.8%)

- 省人化を目的に出入管理や巡回警備などのサービスのシステム化に取り組む。

清掃事業

売上高 **274億51百万円**
(対前年同期比 102.6%)

- 施設毎の特性を踏まえた新たな清掃基準の策定に取り組む。
- 清掃資機材の販売や環境に配慮した資機材の導入を推進。

建設施工事業

売上高 **241億20百万円**
(対前年同期比 90.7%)

- 大型商業施設の活性化やテナント入替に伴うリニューアル工事の提案活動を積極化。
- 全国展開する小型店舗の改装工事の受託を拡大。

資材関連事業

売上高 **251億40百万円**
(対前年同期比 97.2%)

- 組織体制再編。イオンのプライベートブランド「トップパリュ」の包装包材の受託拡大。
- カミサリー（セントラルキッチン：集中調理施設）向け包装資材提供開始。

自動販売機事業

売上高 **170億10百万円**
(対前年同期比 100.6%)

- デジタルサイネージ型自販機の積極展開。新たな決済、サービス機能を備えた自販機を開発し設置拡大。
- 小商圈をターゲットとするマイクロマーケット（職域無人店舗）事業の実用化に向けた検証を推進。

サポート事業

売上高 **101億19百万円**
(対前年同期比 107.2%)

- 株式会社カジタクの家事支援事業と店頭支援事業が好調に推移。特に次世代型マルチコピー機の導入を拡大し店頭支援サービスが伸長。

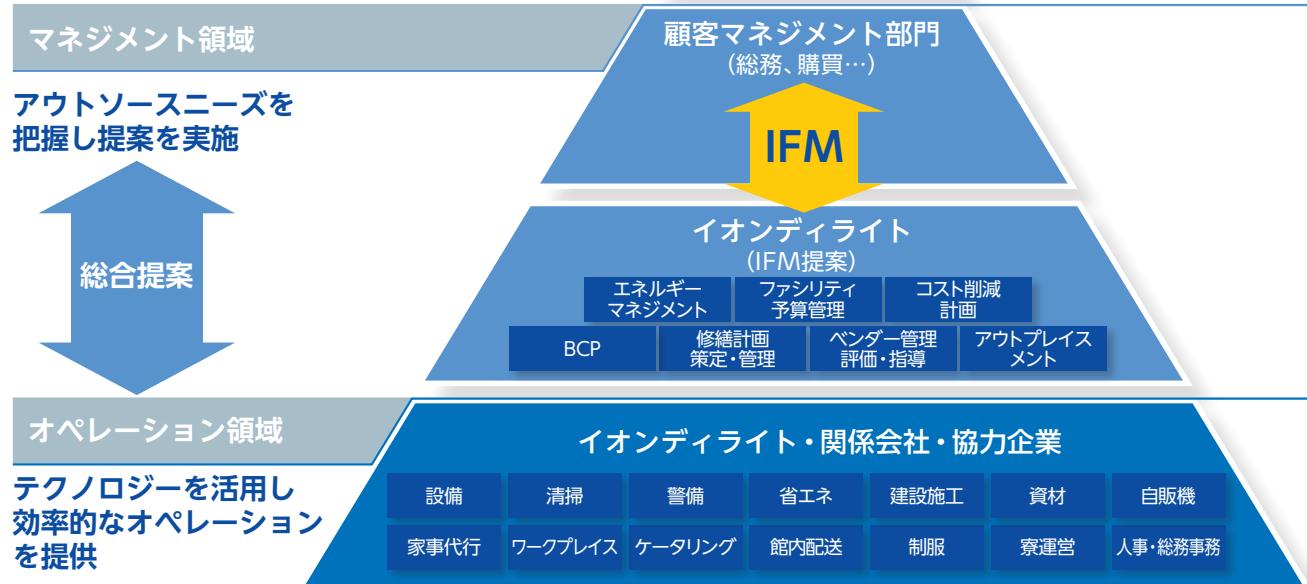
新たなビジネスモデル IFM (インテグレートッド・ファシリティマネジメント)

ファシリティの管理運営に関する最適なサービスを提供するIFMを展開

市場競争の激化や国内における構造的な人手不足により、多くの企業で中核事業への経営資源の集中を目的に、FMをはじめとした間接業務をアウトソーシングする動きが増えています。

こうした中、当社ではファシリティに関する「マネジメント領域」から「オペレーション領域」に至る管理運営業務全般に対し最適なサービスを提供するIFM (インテグレートッド・ファシリティマネジメント) の展開を図ります。

アウトソースパートナーとして、 顧客の経営戦略に立脚した ソリューションを提供



●●●●● 小型施設市場でグループ会社が大きく成長 ●●●●●

都市部への人口集中や小型店舗の出店加速により拡大する大都市圏マーケットでの成長を目指し、2011年に当社グループ入りをした株式会社カジタクとエイ・ジー・サービス株式会社。グループ経営の推進により両社は小型施設市場で事業を拡大し、当第2四半期累計期間の売上高が共に前年同期比2ケタ成長となりました。



株式会社カジタク

来客促進を図る 店頭支援事業が好調

株式会社カジタクでは、家事支援事業と並ぶもう一つの柱として小売店舗をターゲットとした店頭支援事業を展開しています。利便性の高い複合機や証明写真機を設置することで店舗への集客支援を図るもので、コンビニエンスストアへの次世代型マルチコピー機や証明写真機の設置が拡大しました。同社では、引き続き、理念として掲げる「社会環境に応じた生活支援サービスを提供し『とことん、便利な』社会インフラとなる」ことを目指し、家事支援事業と店頭支援事業を推進していきます。



エイ・ジー・サービス株式会社

小型店舗の工事受託が拡大

エイ・ジー・サービス株式会社は、全国展開するコンビニエンスストアやファーストフード等の小型店舗に対して、コールセンター業務を中核とする設備機器の保守・メンテナンス、店舗の設計管理、内装・リニューアル工事等のトータル管理を強みとしています。同社では、「お客さまが店舗のコア事業に専念できる環境を提供すること」をモットーに、全国展開する外食チェーン店舗の改修・改築工事の受託を拡大しました。今後も小型店舗に向けたトータル管理業務の提供を図り、更なる事業拡大を進めていきます。



マイクロマーケット (職域無人店舗) 事業を始動

当社は自販機事業のビジネス領域拡大を目的にマイクロマーケット(職域無人店舗)事業を始動しました。当社がこれまで培ってきたセキュリティシステムや電子決済のノウハウを活かし、300人から1,000人未満規模のオフィスや工場等のバックヤードを対象に出店を図ります。2017年8月よりイオンモール船橋にて先行導入を行い、物流やオペレーションなどの検証を進め、本事業の早期確立に向けて取り組んでいます。



「えるぼし」認定と「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」認証を取得

当社は、2017年7月24日付で女性活躍推進法に基づき厚生労働大臣により認定される「えるぼし」認定(3段階目)および、同年8月1日付で大阪府が女性活躍推進を目的に2014年より開始した「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」(2つ星)の認証を取得しました。当社の女性の活躍を支援する取り組みが評価され、双方とも最高位の認定を受けました。今後も当社は、人材育成や職場環境の整備に取り組み、多様な人材が活躍できるようダイバーシティ経営を推進していきます。



カジタク、働き方改革を促進する「福利厚生プラン」を提供

家事支援サービスを展開する株式会社カジタクは、2017年7月より企業向けの家事代行福利厚生プランの提供を開始しました。近年、企業における「働き方改革」の必要性が叫ばれる中、同社では社会的課題となっている働く人の生産性向上を目的に、家庭生活と仕事の両立支援を図るサービスを、より手軽な価格帯で提供いたします。

同社は「よくばりさんのままで行こう。」をブランドメッセージに、母として、妻として、社会人として、色々な顔で活躍する女性をサポートするサービスの拡大を今後も進めていきます。

よくばりさんのままで行こう。 <http://www.kajitaku.com/thought/>
カジタク家事代行 福利厚生プラン http://campaign.kajitaku.com/kajidaiko_hukurikosei.html



会社概要

社名	イオンデライト株式会社 (英語表記名:AEON DELIGHT CO., LTD.)
創業	1972年11月16日
資本金	32億38百万円
事業内容	IFM (統合ファシリティマネジメント)事業
従業員数	4,078名 グループ合計13,079名
本社所在地	【大阪本社】 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-3-2 南船場ハートビル 【東京本社】 〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー8F

取締役および監査役

代表取締役社長 兼 社長執行役員	中山 一平
取締役 兼 副社長執行役員	山田 隆一
取締役 兼 専務執行役員	相馬 勝
取締役 兼 専務執行役員	家志 太二郎
取締役 兼 専務執行役員	山里 信夫
取締役 兼 常務執行役員	古川 幸生
取締役 兼 常務執行役員	定岡 博規
取締役相談役	古谷 寛
取締役 兼 執行役員	四方 基之
取締役	澁谷 祐一
取締役(社外)(独立役員)	佐藤 博之
取締役(社外)(独立役員)	藤田 正明
取締役(社外)(独立役員)	本保 芳明
常勤監査役(社外)	森橋 秀伸
監査役	津末 浩治
監査役(社外)(独立役員)	高橋 司
監査役	河邊 有二

株式の状況

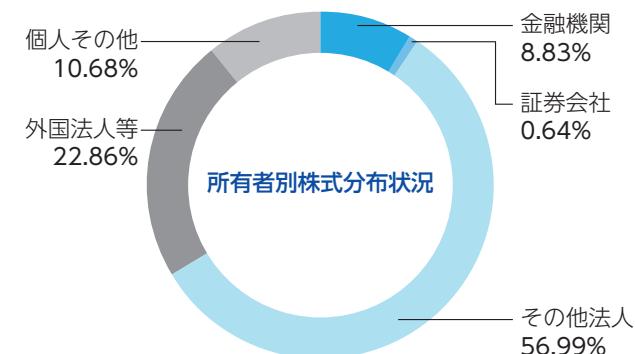
発行可能株式総数	86,400,000株
発行済株式総数	54,169,633株
株主数	6,978名

大株主の状況(千株未満切り捨て) 所有比率は発行済株式に対する比率です。

順位	株主名	所有株式数(千株)	所有比率(%)
1	イオンリテール株式会社	16,558	30.57
2	イオン株式会社	6,103	11.27
3	リフォームスタジオ株式会社	3,994	7.37
4	ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	2,159	3.99
5	オリジン東秀株式会社	1,854	3.42
6	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,443	2.67
7	イオンデライト取引先持株会	984	1.82
8	イオン琉球株式会社	855	1.58
9	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	806	1.49
10	ピーエスピー パリバセックサービスグループ ジャスデックアパティーングローバルクライアントアセット	660	1.22

(注) 上記の所有株式数のほかに、当社は自己株式1,591千株(発行済株式総数に対する所有株式数の割合2.94%)を所有しております。

所有者別株式分布状況

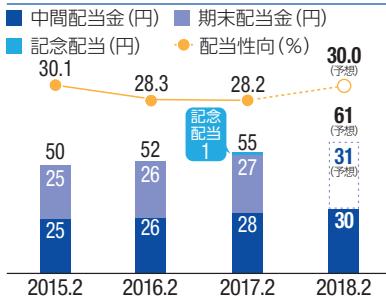


株主さまインフォメーション

当第2四半期は前年同期よりも
2円増配し、1株当たり30円
とさせていただきます。

引き続き安定的な配当を目指し、連結配当性向30%を基準とする株主配当を実施してまいります。このような方針のもと、2018年2月期につきましては中間配当30円を実施し、期末配当につきましても31円を予定しています。

1株当たり配当金の推移



株主優待制度のご案内



2月末日の株主さまにつきまして、その保有株式数に応じて優待口数の優待品を贈呈いたします。

- 1 イオントップバリュ2,500円相当の商品
- 2 イオンギフトカード2,000円分
- 3 ハウスクリーニング割引券(2,500円割引)

ご優待株式数/持株数	100株以上	1,000株以上	5,000株以上	10,000株以上
優待口数	1口	2口	3口	4口

1 イオントップバリュ 2,500円相当の商品

どちらかをお選びいただけます。

トップバリュ商品A (フェアトレード)

グアテマラブレンド
コーヒー6袋



トップバリュ商品B (セレクト)

タスマニアビーフカレー
10個



2 イオンギフトカード 2,000円分

全国のイオングループ各
店をご利用いただけます。
(一部ご利用いただけない
店舗もあります)



3 ハウスクリーニング割引券 (2,500円割引)

ご家庭ではできない「プロのお掃除サービス」を2,500円
割引きでご利用いただけます。

イオンディライト株主さまご優待事務局
フリーダイヤル 0120-882-658

※組み合わせは自由です。ご優待品のお届けは、7月中旬頃より順次ご発送させていただきます。

株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日

基準日 2月末日
(そのほか必要がある場合は
あらかじめご公告いたします。)

定時株主総会 5月

単元株式数 100株

権利確定日 期末配当 毎年2月末日
中間配当 毎年8月31日

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

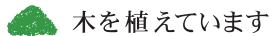
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

お取扱窓口 証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や
買取請求等株主さまの各種お手続きは、原則と
して口座を開設されている証券会社等経由で行
なっていただくこととなります。ご利用の証券
会社等へご連絡をお願いいたします。
証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別
口座の場合)、下記のお取扱店にてお取扱い
いたします。
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつ
きましては、みずほ信託銀行の下記連絡先
にお問合せください。

お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

お取扱店 みずほ証券
本店、全国各支店および営業所
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)
でもお取扱いいたします。
※カスタマープラザではお取扱できませんの
でご了承ください。
みずほ信託銀行
本店および全国各支店
※トラストラウンジではお取扱できませんの
でご了承ください。

未払配当金の お支払 みずほ信託銀行 本店および全国各支店
みずほ銀行 本店および全国各支店
(みずほ証券では取次のみとなります)



木を植えています

私たちはイオンです

地球にやさしいエコペーパーを使用しております。

ホームページ上で公告・各種資料がダウンロードできます。

<http://www.aeondelight.co.jp/ir/>